

■鹿島アントラーズクラブハウスの潮来市移転検討開始に関するQ&A

No.	質問	回答
1	移転が決定したのか。	決定ではなく、具体的な検討の開始となります。
2	移転の具体的な検討を開始する理由は。	潮来市から鹿島アントラーズに対し、クラブハウス移転に係る提案を行い、鹿島アントラーズより、今後のクラブの成長・発展を見据え、将来的な拡張の可能性を含め、立地場所のポテンシャルに期待いただいたためと考えております。 また、潮来市としても、潮来ICから新カシマサッカースタジアムの動線上に新クラブハウスを配置することで、P&R機能の付帯・整備なども検討しやすく、広域課題である鹿島アントラーズ試合開催日の潮来市内及び鹿嶋市内の渋滞対策の一端を担うことができると考えております。
3	いつ整備が完了するのか。	R13年度(2031年度)の完成を目標としております。
4	R8は何を実施する予定か。また、今後のスケジュールは。	R8はクラブハウスの施設規模や機能面、概算事業費等について、クラブ側を交えて整理してまいりたいと考えております。 その後、R9にかけて基本計画を策定し、R10以降に整備に向けた設計・建設に入ってまいりたいと考えております。
5	整備する場所はどこか。また規模は。	潮来市地域連携拠点整備基本構想の対象地内、スポーツ・賑わい施設ゾーンの約14haを想定しております。 整備する施設は、管理棟、サッカーコート(天然芝・人工芝)、フットサルコート、ハーフコート等の整備を想定しており、今後の協議の中で具体化を図ってまいります。
6	整備にどれくらいの費用がかかるのか。また、その財源は。	概算事業費につきましては、今後算出をする予定です。 財源につきましても、今後の検討の中で整理してまいります。
7	施設整備の費用負担はどうなるのか。	費用負担区分につきましては、今後整理してまいります。
8	施設の整備主体はどちらか。	潮来市が整備主体となることを前提として検討を進めてまいります。
9	整備手法は決まっているのか。	PPP/PFI手法を前提としつつ、広く官民連携手法による整備について検討してまいります。
10	本日も潮来市に移るのか。	クラブ側より、クラブハウスの潮来市移転が決定したとしても、本店所在地は鹿嶋市のままと伺っております。
11	現クラブハウスはどうするのか。	移転が決まった後の跡地利用については、クラブ側へお問い合わせください。